



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月1日

上場取引所 東 名

上場会社名 兼房株式会社

コード番号 5984 URL <http://www.kanefusa.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 渡邊 将人

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 鈴木 仁

四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日

配当支払開始予定日

TEL 0587-95-2821

平成25年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	7,919	7.0	301	△38.7	405	11.5	381	52.2
25年3月期第2四半期	7,404	△1.1	492	△3.9	363	1.8	250	44.7

(注)包括利益 26年3月期第2四半期 1,075百万円 (148.5%) 25年3月期第2四半期 432百万円 (59.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	27.45	—
25年3月期第2四半期	18.04	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	23,446	19,386	82.7	1,394.65
25年3月期	22,359	18,421	82.4	1,325.26

(参考)自己資本 26年3月期第2四半期 19,386百万円 25年3月期 18,421百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	7.50	—	8.00	15.50
26年3月期	—	7.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(平成25年11月1日)公表いたしました「第2四半期累計期間連結業績予想と実績値との差異、通期連結業績予想の修正および期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,400	7.9	780	△13.1	880	△20.1	680	△4.8	48.92

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正については、本日(平成25年11月1日)公表いたしました「第2四半期累計期間連結業績予想と実績値との差異、通期連結業績予想の修正および期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.3「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	14,310,000 株	25年3月期	14,310,000 株
26年3月期2Q	409,498 株	25年3月期	409,446 株
26年3月期2Q	13,900,541 株	25年3月期2Q	13,900,675 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
4. 補足情報 .....	11
(1) 販売の状況(製品別売上高、国内・海外別売上高) .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国では個人消費や住宅市場の改善で景気回復傾向にあったところへ財政問題が大きく影を落とし、欧州ではようやく景況感が上向き気配が見られるものの、金融財政問題は依然として解決されぬ状況が続きました。中国、インド、ブラジルなどの新興国においても成長鈍化が長期化しています。一方、わが国経済は政府の経済・金融政策を背景に、過度な円高の是正・株価上昇によって輸出環境や企業収益の改善が見られるなど、緩やかながら景気回復の兆しがあるものの、来春の消費税増税の影響等、依然として先行きの見通しは不透明な状況が続いています。

このような状況の下、当社グループは、海外生産の増強、グローバル市場での販売拡大、国内住宅関連市場の占有率拡大や非住宅関連市場の開拓などを目指し、戦略的な製品開発、生産、営業活動を展開いたしました。国内における売上は、住宅ローン金利の上昇反転懸念や来年4月の消費税増税を控えた駆け込み需要、また復興需要などを背景に新設住宅着工戸数は増加し、住宅関連刃物は概ね堅調に推移いたしました。非住宅関連刃物が減少し前年同期から微増にとどまりました。一方、海外での売上は、東南アジア市場、米国市場とも増加し、欧州市場では現地通貨ユーロ建てでは減少となりましたが、為替の影響から円換算額では増加となり、当第2四半期連結累計期間の売上高は79億1千9百万円（前年同期比7.0%増）となりました。

利益面につきましては、海外生産子会社での設備増強にともなうコストアップ要因などにより、営業利益は3億1百万円（前年同期比38.7%減）となりました。経常利益は為替差益1億5百万円を計上したことなどにより4億5百万円（前年同期比11.5%増）となりました。また、四半期純利益は、特別利益で投資有価証券売却益2億1千8百万円を計上したことなどにより、3億8千1百万円（前年同期比52.2%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ① 日本

国内では住宅関連刃物が概ね堅調に推移し、海外では合板用刃物が減少したものの、木工関連刃物や自動車関連刃物などが増加したことなどにより、売上高は67億6千2百万円（前年同期比2.9%増）、営業利益は3億円（前年同期比6.8%増）となりました。

## ② インドネシア

合板用刃物などが減少したものの、木工関連刃物や自動車関連刃物などが増加したことなどにより、売上高は9億9千5百万円（前年同期比24.8%増）となりました。利益面では生産設備増強などにより売上原価が増加し、営業損失は8千6百万円（前年同期は4千8百万円の営業利益）となりました。

## ③ 米国

自動車関連刃物などが減少したものの木工関連刃物などが増加し、売上高は4億7千9百万円（前年同期比29.6%増）、営業利益は6千2百万円（前年同期比2.5%減）となりました。

## ④ 欧州

現地通貨ユーロ建てでは木工関連刃物や自動車関連刃物が減少したものの円換算額では増加となり、売上高は6億8千9百万円（前年同期比19.8%増）となり、営業利益は8千万円（前年同期比19.5%増）となりました。

## ⑤ 中国

現地通貨人民元建てでは製本紙工関連刃物や木工関連刃物が減少したものの円換算額では増加となり、売上高は8億1千7百万円（前年同期比13.2%増）となり、営業利益は1千7百万円（前年同期比15.6%増）となりました。

なお、セグメント別の売上高は、セグメント間の内部売上高を含めて記載しております。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末における総資産は、前連結会計年度末（以下「前期末」という。）に比べて10億8千6百万円増加して234億4千6百万円となりました。流動資産は現金及び預金が増加したことなどにより、前期末比8億9千8百万円増加の128億3千6百万円となりました。固定資産は投資その他の資産が1億3千1百万円減少したものの、有形固定資産が2億7千2百万円増加したことなどにより、前期末に比べて1億8千8百万円増加の106億1千万円となりました。

負債は、未払法人税等の増加などにより、前期末比1億2千2百万円増加して40億6千万円となりました。

純資産は、利益剰余金が増加し、その他の包括利益累計額が前期末比6億9千4百万円増加したことにより、前期末比9億6千4百万円増加して193億8千6百万円となりました。また、自己資本比率は前期末の82.4%から82.7%となりました。

## (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ4億9千8百万円増加し、当第2四半期末には33億1千4百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は8億9千9百万円(前年同期比15.9%増)となりました。これは主に、法人税等の支払額で1億9千3百万円の減少要因があったものの、税金等調整前四半期純利益が6億1千9百万円となり、減価償却費で5億8千6百万円の増加要因があったことなどによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は3億3千6百万円(前年同期比72.6%減)となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入で2億8千5百万円の収入があったものの、有形固定資産の取得による支出で6億1千2百万円の支出があったことなどによるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は1億1千1百万円(前年同期比6.6%増)となりました。これは、配当金の支払額が1億1千1百万円あったことなどによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの経営環境は回復の兆しが見られるものの、当初予想を下回る状況が続くものと思われま

す。このような状況下、当第2四半期累計期間の業績進捗状況を勘案し、平成25年5月2日付で公表いたしました平成26年3月期の通期の連結業績予想を修正しております。詳しくは、本日別途公表いたしました「第2四半期累計期間連結業績予想と実績値との差異、通期連結業績予想の修正および期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、平成25年5月2日付で公表いたしました通期の連結業績予想との差異は以下のとおりであります。

## (通期)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	16,940	1,450	1,440	920	66.18
今回修正予想(B)	16,400	780	880	680	48.92
増減額(B-A)	△540	△670	△560	△240	—
増減率(%)	△3.2	△46.2	△38.9	△26.1	—
前期実績	15,197	897	1,101	714	51.37

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,488,026	4,014,347
受取手形及び売掛金	4,139,944	4,291,150
商品及び製品	1,469,379	1,534,157
仕掛品	746,993	761,445
原材料及び貯蔵品	1,601,686	1,617,926
その他	528,390	654,753
貸倒引当金	△37,253	△37,701
流動資産合計	11,937,167	12,836,080
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,185,915	3,206,671
機械装置及び運搬具(純額)	3,412,055	3,879,166
その他(純額)	2,280,754	2,065,143
有形固定資産合計	8,878,724	9,150,981
無形固定資産	346,943	393,954
投資その他の資産	1,196,856	1,065,588
固定資産合計	10,422,524	10,610,525
資産合計	22,359,691	23,446,605

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,599,335	1,676,693
未払法人税等	143,997	256,565
賞与引当金	330,158	346,399
その他	1,118,151	1,052,684
流動負債合計	3,191,643	3,332,343
固定負債		
退職給付引当金	413,201	428,565
その他	332,985	299,324
固定負債合計	746,186	727,890
負債合計	3,937,830	4,060,233
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,142,500	2,142,500
資本剰余金	2,167,890	2,167,890
利益剰余金	14,377,441	14,647,840
自己株式	△208,531	△208,564
株主資本合計	18,479,300	18,749,665
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	297,743	250,096
為替換算調整勘定	△355,182	386,610
その他の包括利益累計額合計	△57,439	636,707
純資産合計	18,421,861	19,386,372
負債純資産合計	22,359,691	23,446,605

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	7,404,351	7,919,166
売上原価	4,928,144	5,503,118
売上総利益	2,476,207	2,416,048
販売費及び一般管理費	1,983,616	2,114,183
営業利益	492,591	301,864
営業外収益		
受取利息	2,040	1,278
受取配当金	11,571	9,782
為替差益	—	105,079
その他	14,397	6,046
営業外収益合計	28,010	122,186
営業外費用		
売上割引	16,240	18,151
為替差損	139,040	—
その他	1,875	627
営業外費用合計	157,156	18,779
経常利益	363,445	405,271
特別利益		
固定資産売却益	470	2,200
投資有価証券売却益	—	218,503
会員権売却益	—	1,900
特別利益合計	470	222,603
特別損失		
固定資産除却損	3,831	8,020
減損損失	15,149	—
投資有価証券売却損	3,406	450
特別損失合計	22,387	8,470
税金等調整前四半期純利益	341,527	619,405
法人税等	90,828	237,802
少数株主損益調整前四半期純利益	250,699	381,602
四半期純利益	250,699	381,602



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	250,699	381,602
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△50,260	△47,646
為替換算調整勘定	232,395	741,793
その他の包括利益合計	182,135	694,146
四半期包括利益	432,834	1,075,749
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	432,834	1,075,749
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	341,527	619,405
減価償却費	494,885	586,628
減損損失	15,149	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△39,343	7,966
賞与引当金の増減額(△は減少)	5,438	13,035
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,438	△14,353
受取利息及び受取配当金	△13,612	△11,060
為替差損益(△は益)	82,644	389
投資有価証券売却損益(△は益)	3,406	△218,053
固定資産売却損益(△は益)	△470	△2,200
売上債権の増減額(△は増加)	24,503	△55,870
たな卸資産の増減額(△は増加)	△129,360	119,592
仕入債務の増減額(△は減少)	49,691	77,357
未払又は未収消費税等の増減額	21,540	32,423
長期未払金の増減額(△は減少)	△1,760	△5,544
その他	△6,035	△67,632
小計	851,644	1,082,085
利息及び配当金の受取額	13,608	11,200
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△89,015	△193,744
営業活動によるキャッシュ・フロー	776,236	899,541
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△648,110	△700,000
定期預金の払戻による収入	500,000	692,795
有形固定資産の取得による支出	△1,053,708	△612,505
有形固定資産の売却による収入	794	5,086
無形固定資産の取得による支出	△77,437	△6,021
投資有価証券の取得による支出	△7,319	△7,303
投資有価証券の売却による収入	58,606	285,514
貸付けによる支出	△6,000	—
貸付金の回収による収入	7,022	3,670
その他	△1,520	2,196
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,227,673	△336,569
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△90	△33
配当金の支払額	△104,255	△111,204
財務活動によるキャッシュ・フロー	△104,346	△111,238
現金及び現金同等物に係る換算差額	△11,445	46,652
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△567,228	498,386
現金及び現金同等物の期首残高	3,328,698	2,815,961
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,761,470	3,314,347

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					
	日本	インドネシア	米国	欧州	中国	計
売上高						
外部顧客への売上高	5,466,647	719,871	370,273	575,254	265,712	7,397,759
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,107,281	77,787	—	—	456,897	1,641,965
計	6,573,928	797,658	370,273	575,254	722,609	9,039,725
セグメント利益	281,756	48,451	64,187	67,689	14,763	476,849

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	6,592	7,404,351	—	7,404,351
セグメント間の内部売上高又は振替高	90	1,642,055	△1,642,055	—
計	6,682	9,046,407	△1,642,055	7,404,351
セグメント利益	2,873	479,722	12,868	492,591

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、損害保険代理店業務などであります。

2. セグメント利益の調整額12,868千円には、セグメント間取引消去8,530千円、棚卸資産の調整額3,861千円、その他476千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					
	日本	インドネシア	米国	欧州	中国	計
売上高						
外部顧客への売上高	5,499,677	880,095	479,798	689,006	363,557	7,912,135
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,262,619	115,714	104	—	454,253	1,832,691
計	6,762,296	995,809	479,902	689,006	817,811	9,744,826
セグメント利益又は損失(△)	300,950	△86,672	62,577	80,906	17,069	374,831

	その他(注)1	合計	調整額(注)2	四半期連結損益計算書計上額(注)3
売上高				
外部顧客への売上高	7,031	7,919,166	—	7,919,166
セグメント間の内部売上高又は振替高	90	1,832,781	△1,832,781	—
計	7,121	9,751,948	△1,832,781	7,919,166
セグメント利益又は損失(△)	2,693	377,525	△75,660	301,864

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、損害保険代理店業務などであります。

2. セグメント利益の調整額△75,660千円には、セグメント間取引消去4,918千円、棚卸資産の調整額△82,867千円、その他2,287千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 4. 補足情報

## 1) 販売の状況

## ① 製品別売上高

(単位:百万円、%)

	前第2四半期実績		当第2四半期実績		前年 同期比	26年3月期通期計画	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
平 刃 類	2,471	33.3	2,582	32.6	104.5	5,270	32.1
カ ッ タ ー 類	1,787	24.2	1,879	23.7	105.2	3,900	23.8
丸 鋸 類	3,045	41.1	3,347	42.3	109.9	7,020	42.8
商 品	100	1.4	109	1.4	109.1	210	1.3
合 計	7,404	100.0	7,919	100.0	107.0	16,400	100.0

## ② 国内・海外別売上高

(単位:百万円、%)

	前第2四半期実績		当第2四半期実績		前年 同期比	26年3月期通期計画	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
国 内	4,689	63.3	4,730	59.7	100.9	9,890	60.3
海 外	2,715	36.7	3,188	40.3	117.4	6,510	39.7
ア ジ ア	1,542	20.8	1,759	22.2	114.1	3,600	22.0
ア メ リ カ	457	6.2	617	7.8	135.0	1,270	7.7
ヨ ー ロ ッ パ	634	8.6	739	9.4	116.7	1,500	9.1
そ の 他	81	1.1	71	0.9	87.4	140	0.9
合 計	7,404	100.0	7,919	100.0	107.0	16,400	100.0